



るから!!

RUFUIRA!!

天王寺キツネ

Kitsune Tennoji



天王寺キツネ

『いちよん』

やっつと手に入れましたM14!!

二年越しのラブコールを経てようやくお迎え出来ました。

んもー、可愛いったらありゃしない!!
可愛いとなると手を掛けてあげたくなるのが人情。
M14専用のスコープ、ARTⅡは事前(1年ほど前)に
ヤフオクで入手済み。初期型穴あきハンドガードと
コットンスリングでドレスアップ。

そして今回のキモは…

『10連マガジン』!!

ジャーン!!

G3の時にも付けてた10連マグだけど、
あれは狙撃銃のイメージを強調するアイテムでした。
しかし今回はそういうコンセプトではありません!!

『可愛い』…

そう、可愛いのです!!

そう、可愛いのです!!

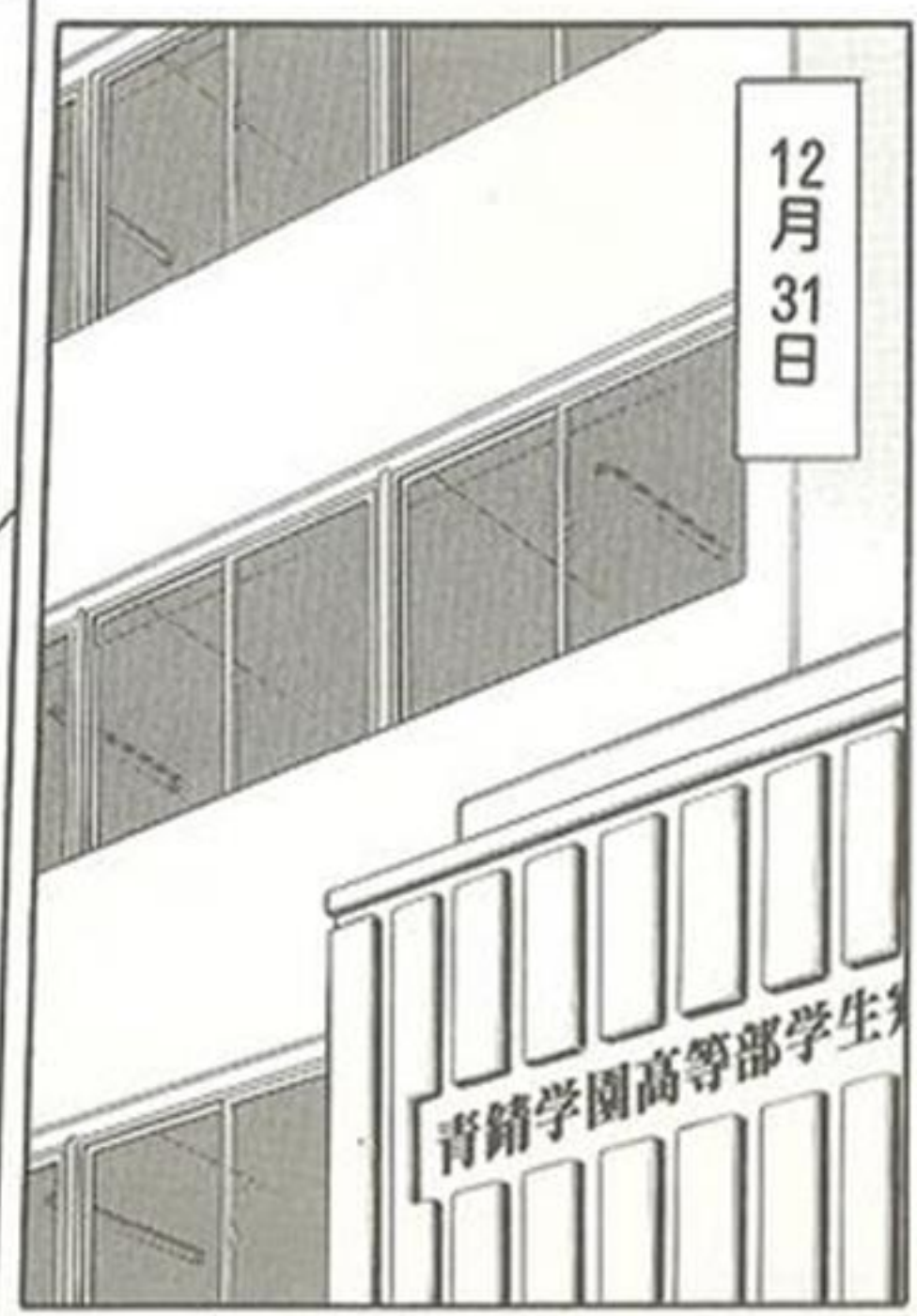
大事なことなので二回言いました。

見て下さい!! この銃床からちょこんと
慎ましやかにとび出た可愛いマガジン!!

あー、もう!
これだけでゴハン三杯はイケるレベルの可愛さです。

解って頂けますか? 解って頂けますよね!!

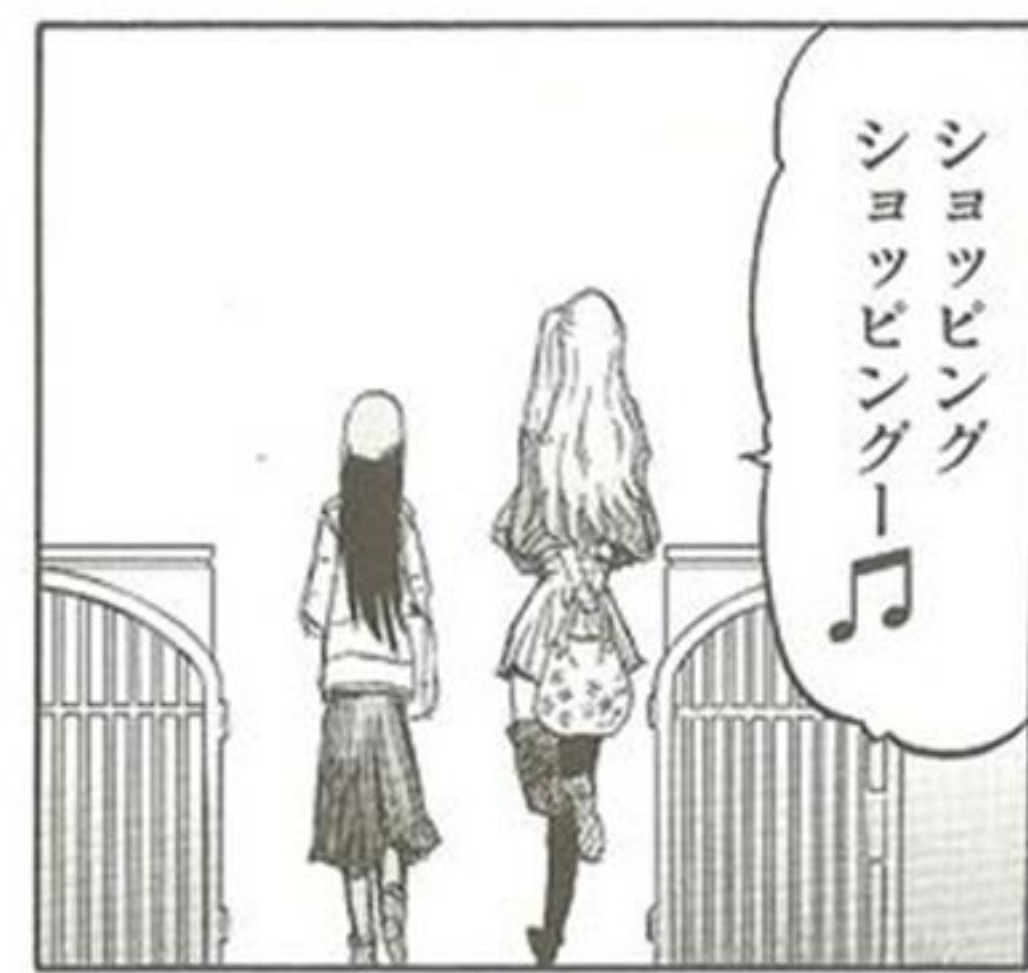
そんな幸せな日々を送っている天王寺なのでした。



タンマ
タンマ

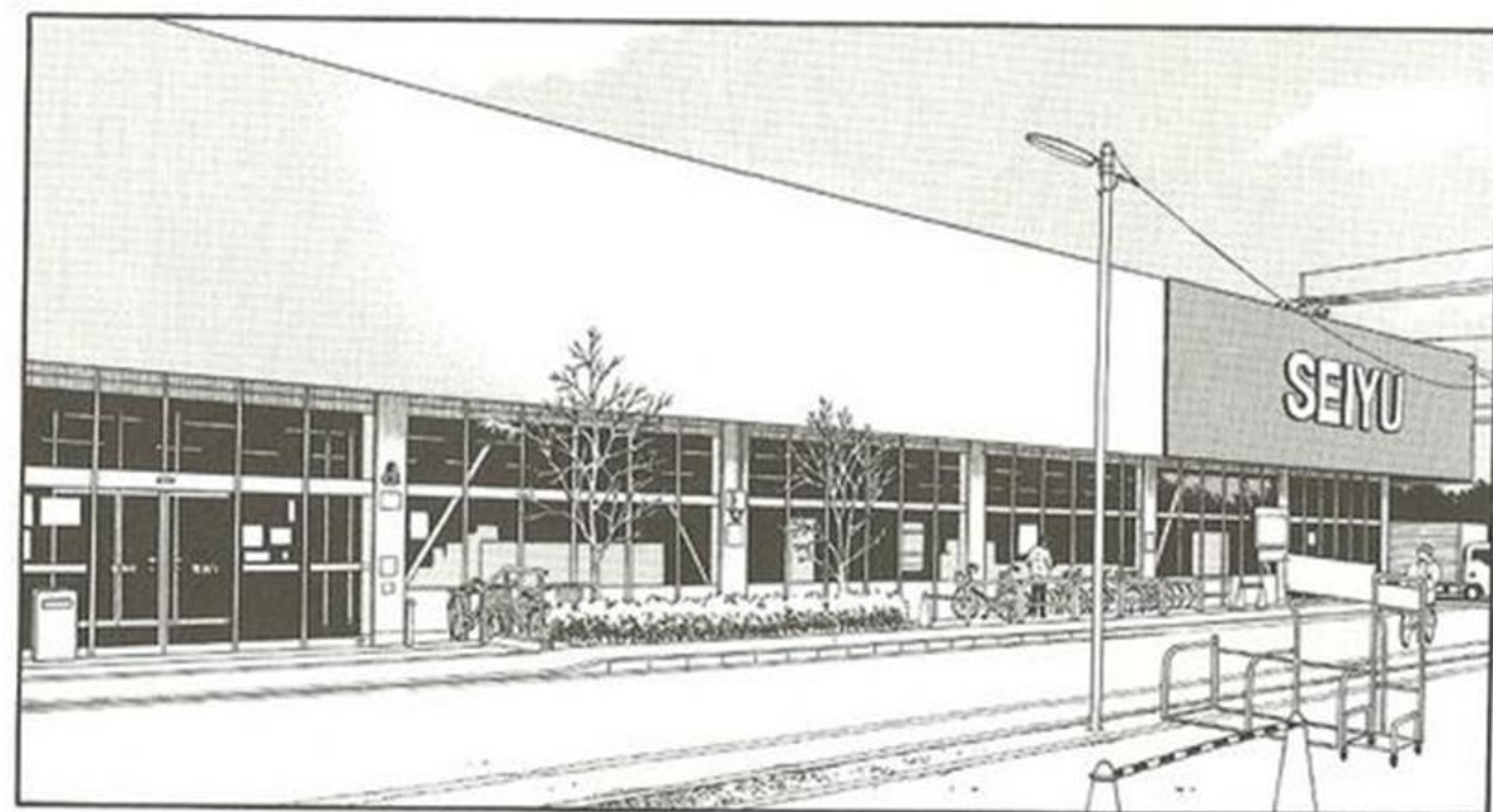


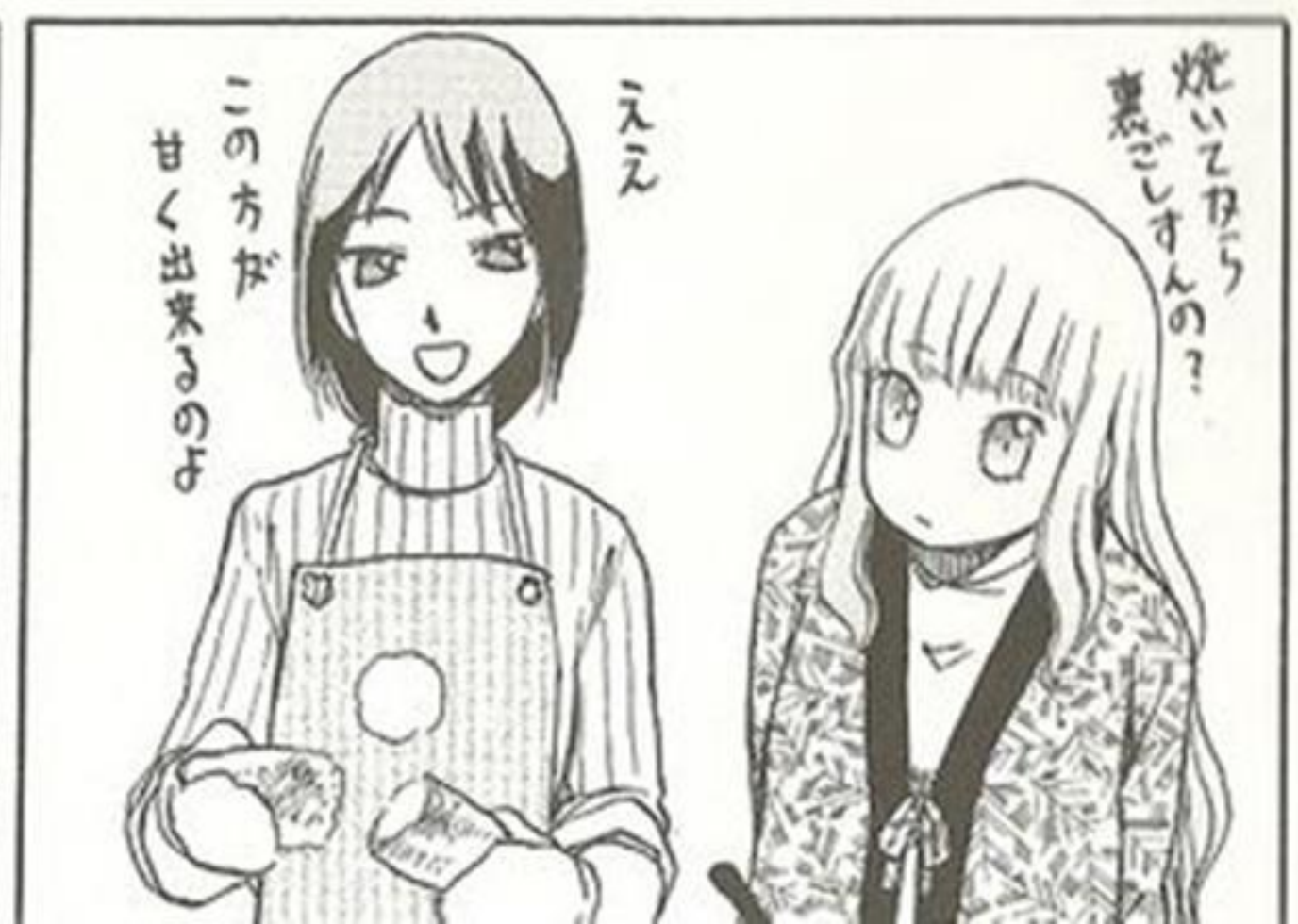
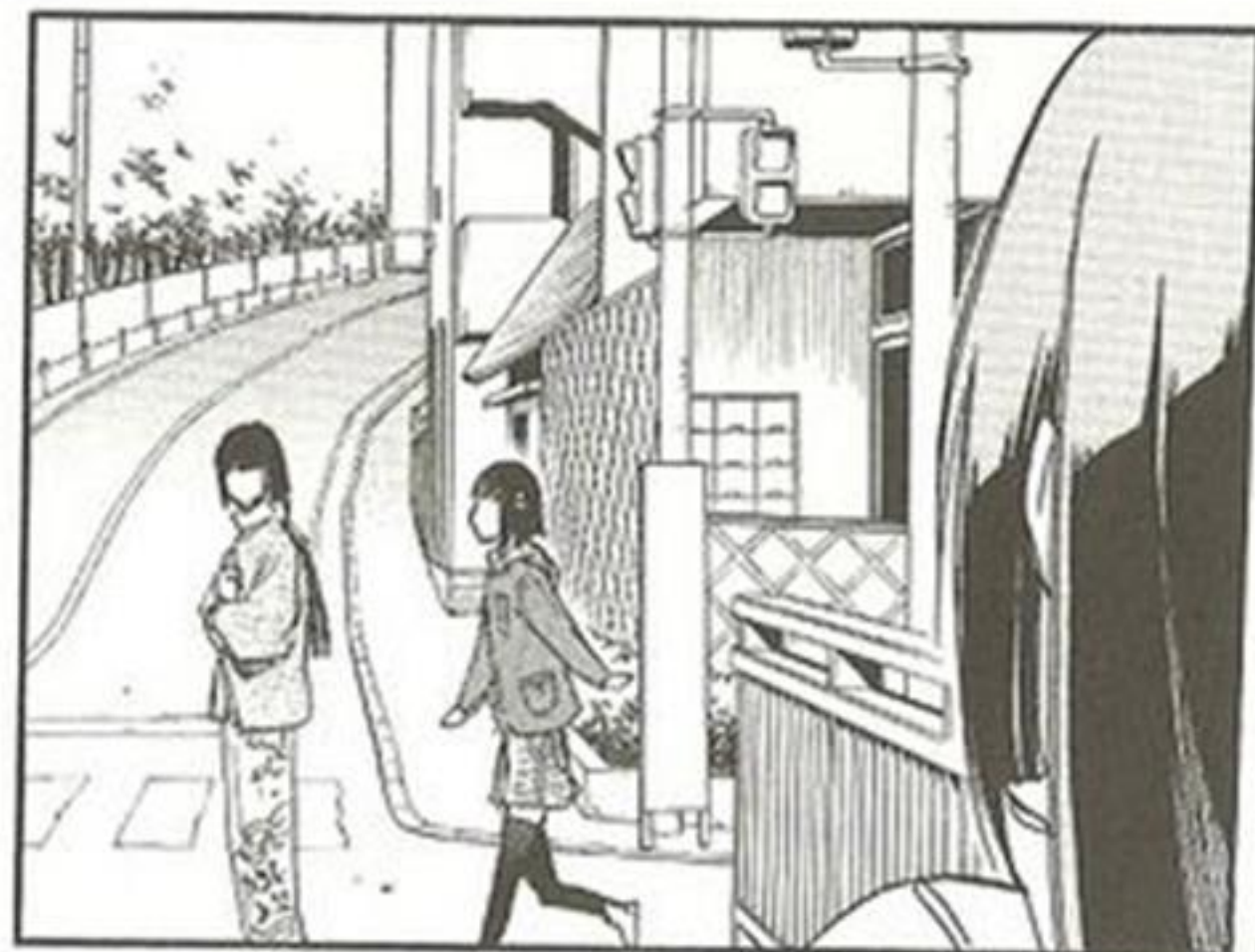
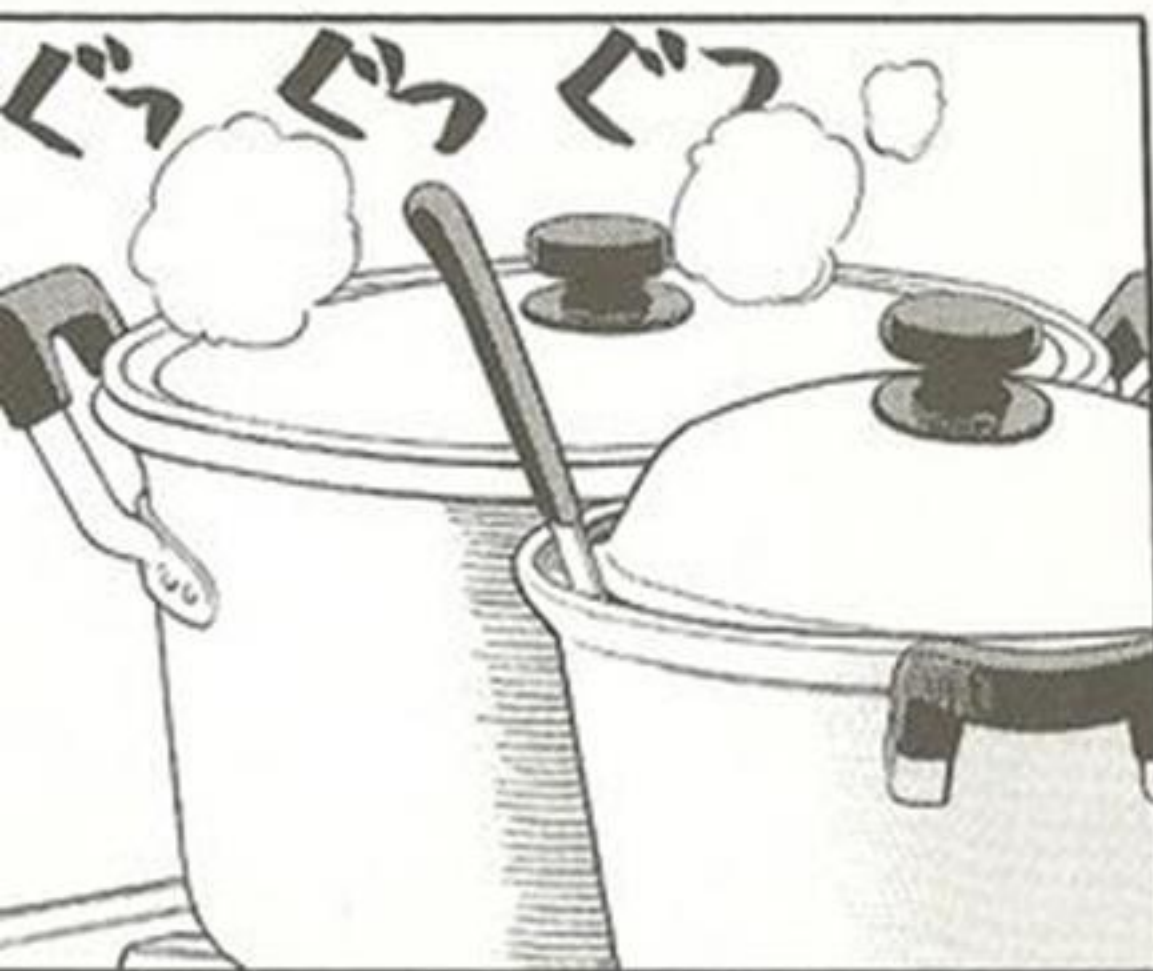
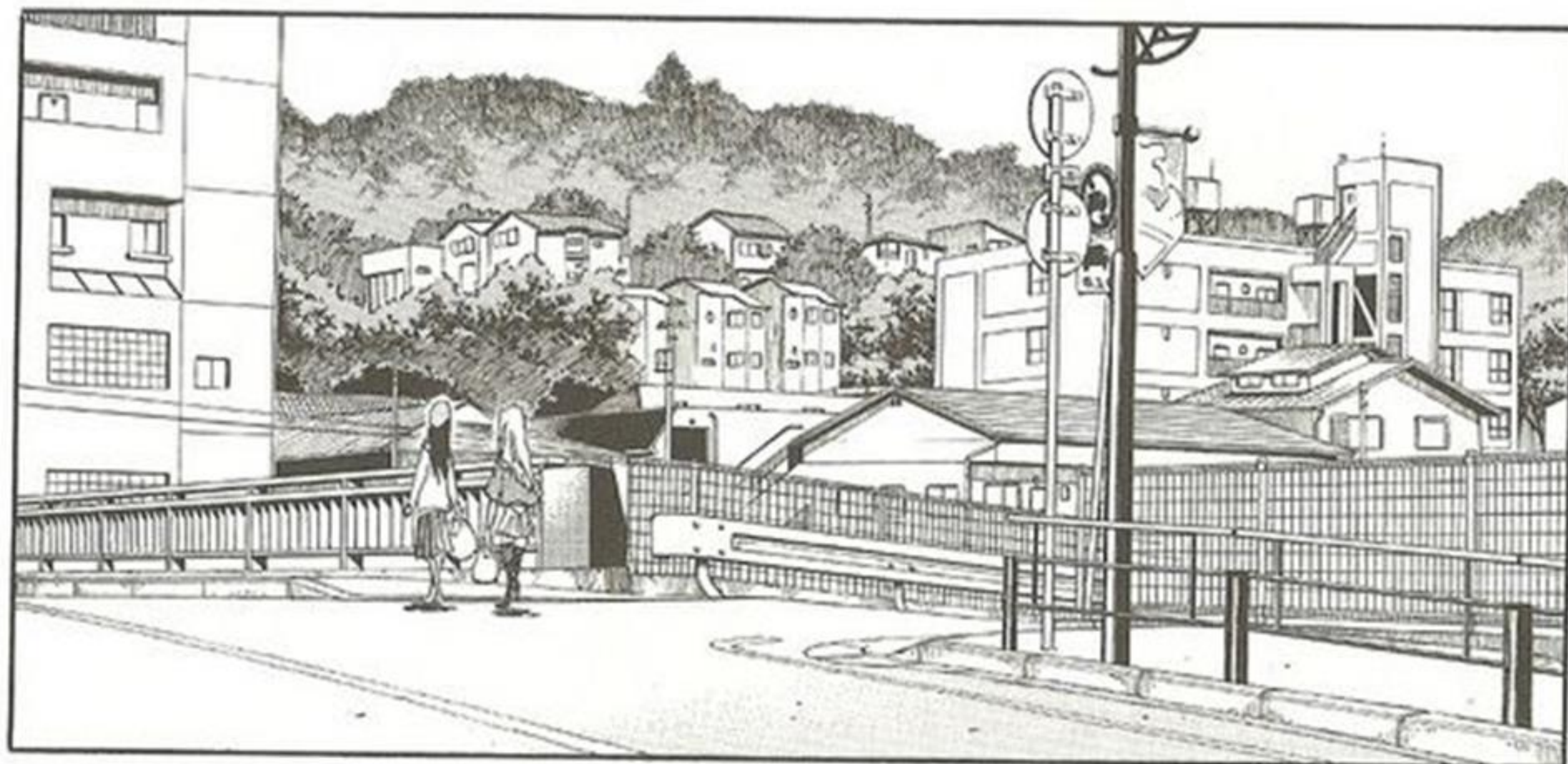
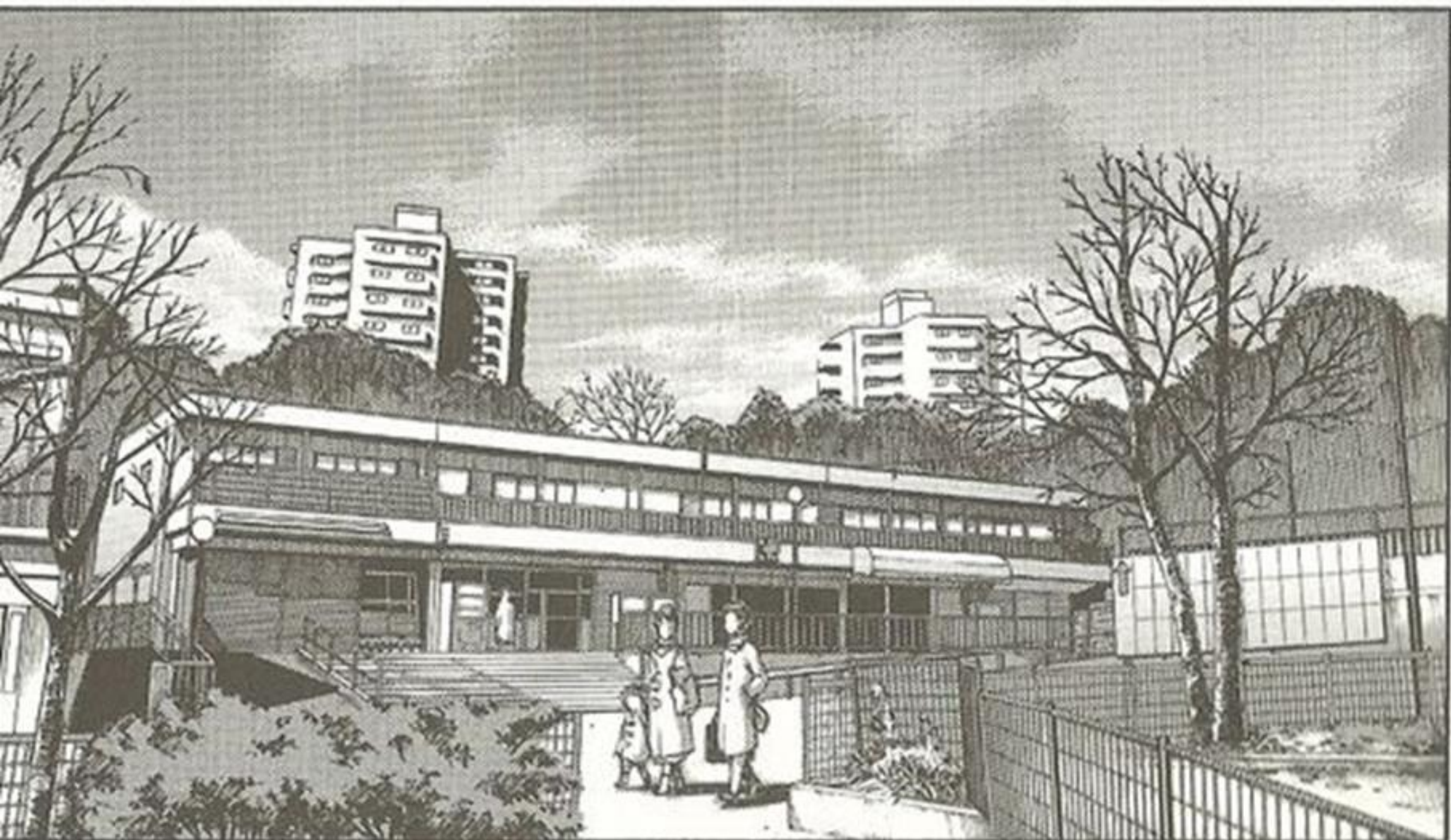
るふいら!! RUFUIRA!!

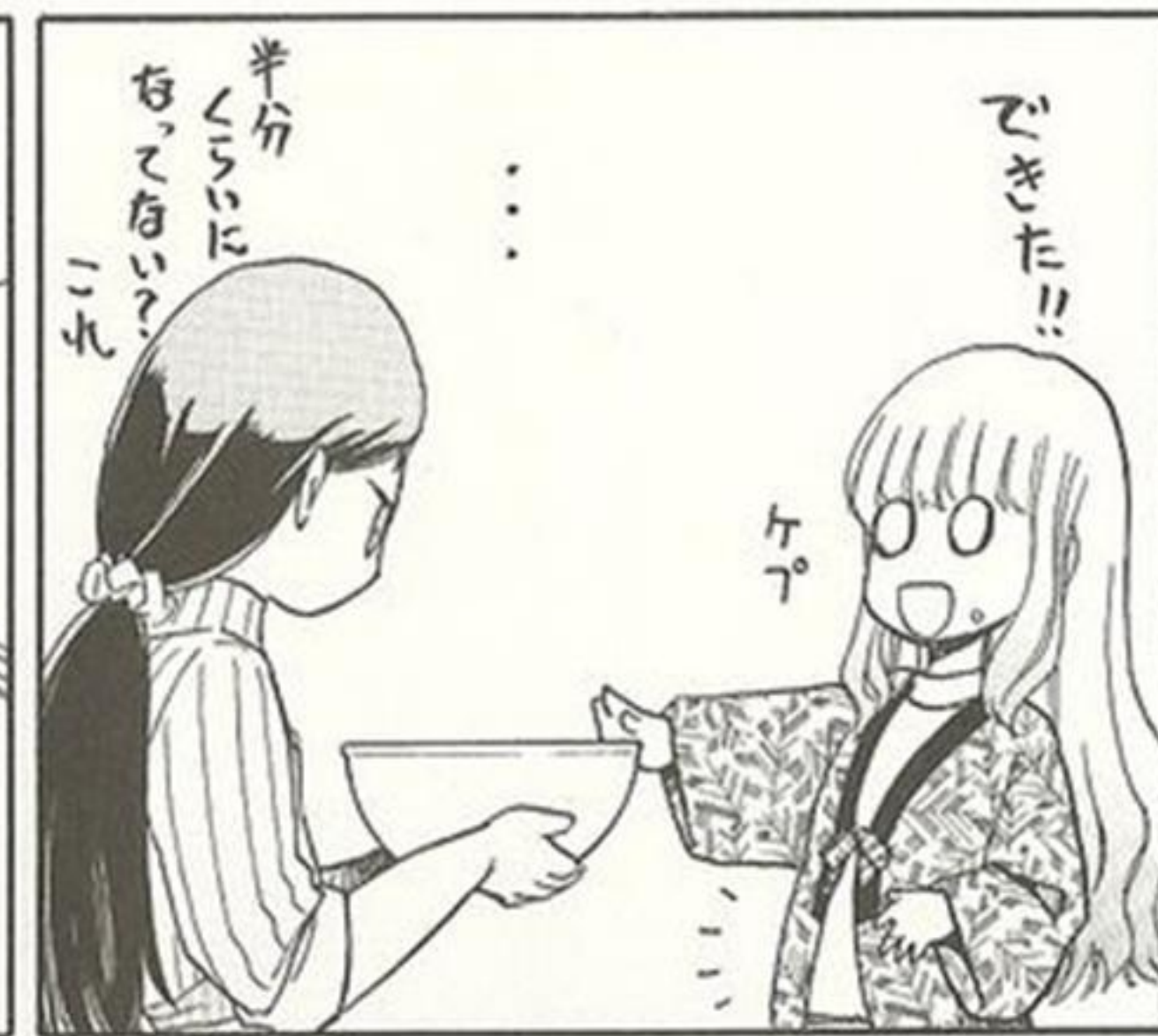
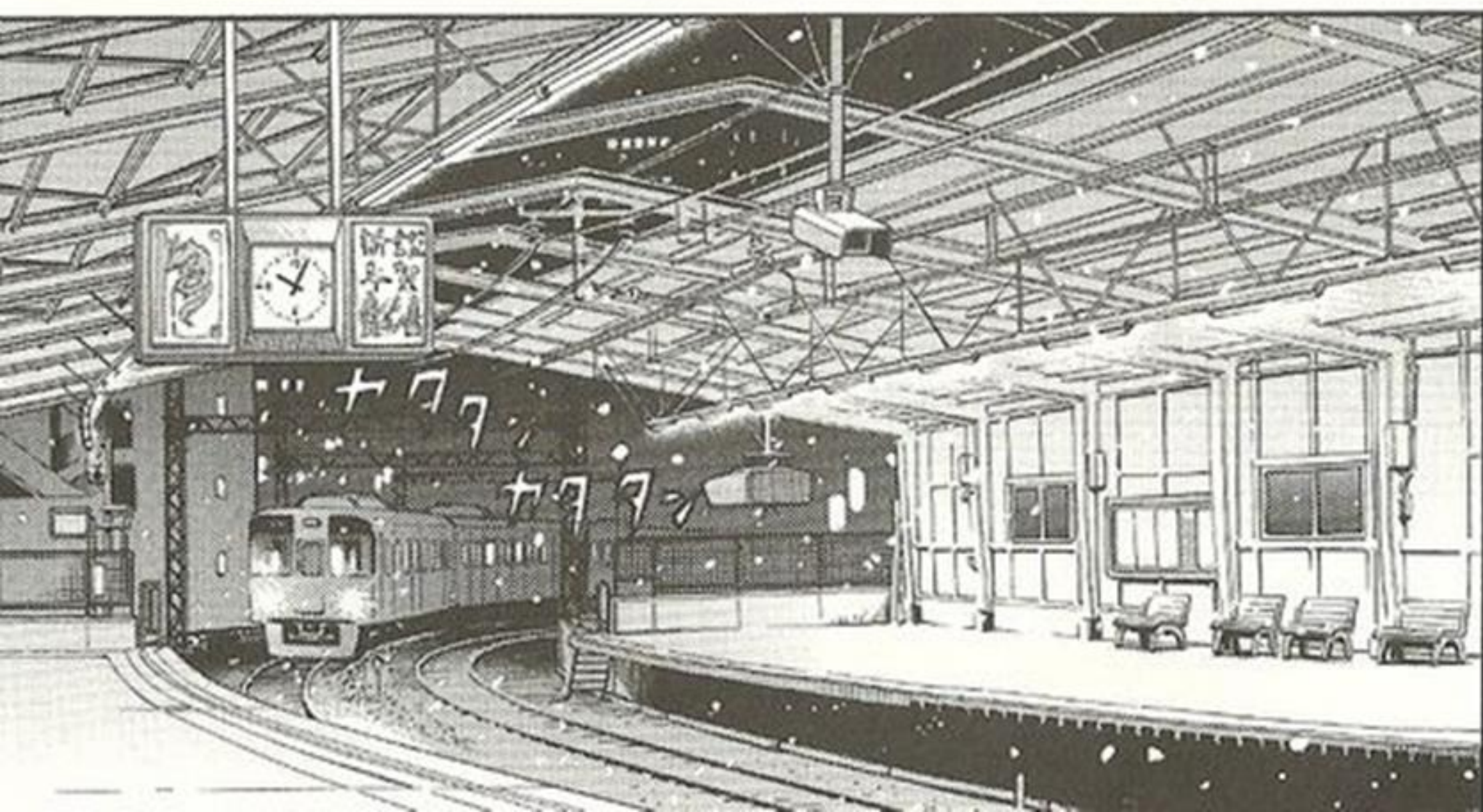


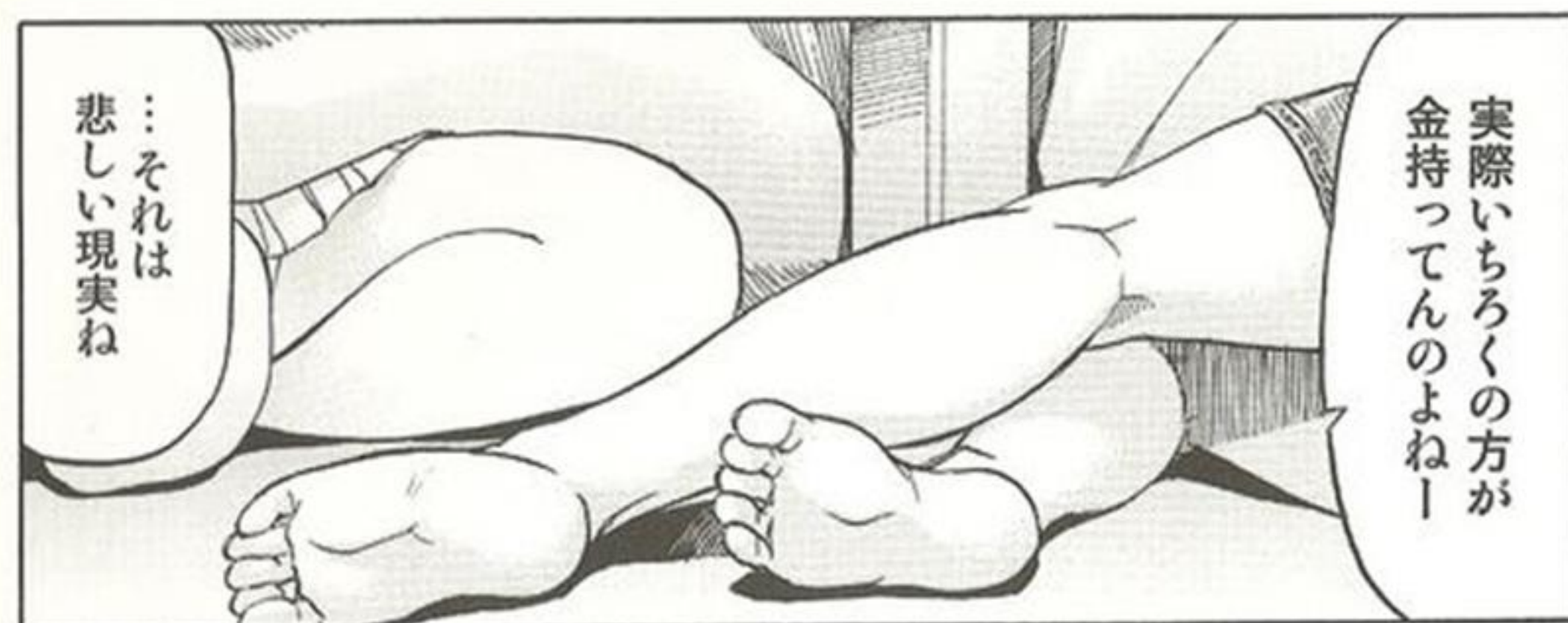
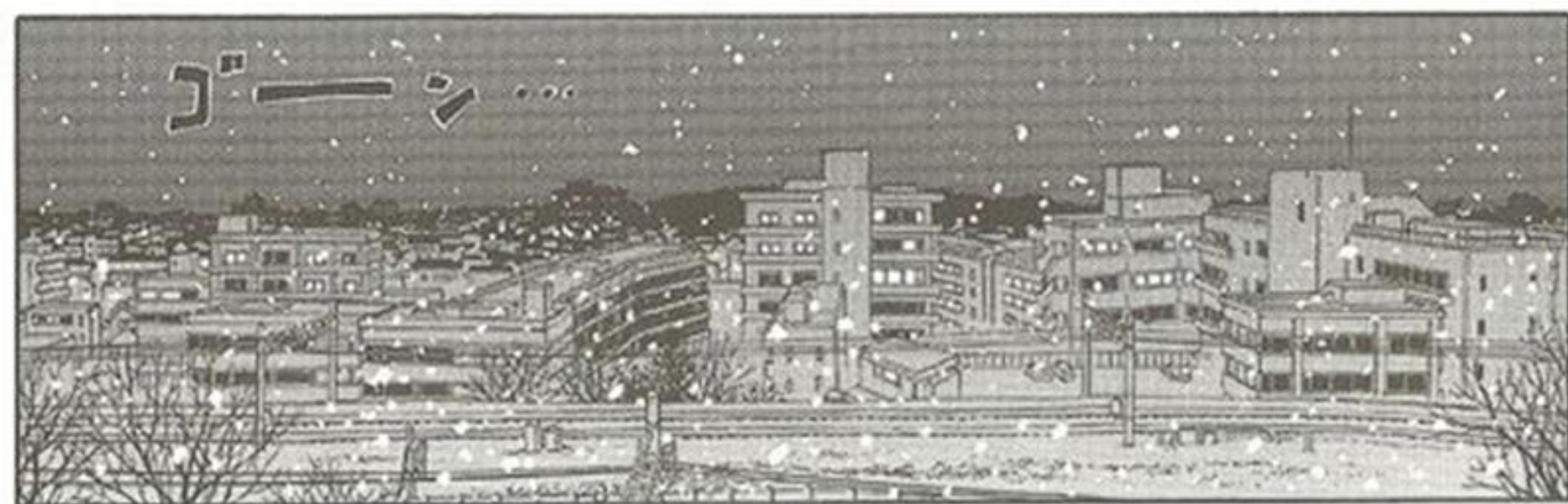


※ドイツでは大晦日の夜 各自大量の花火で祝う



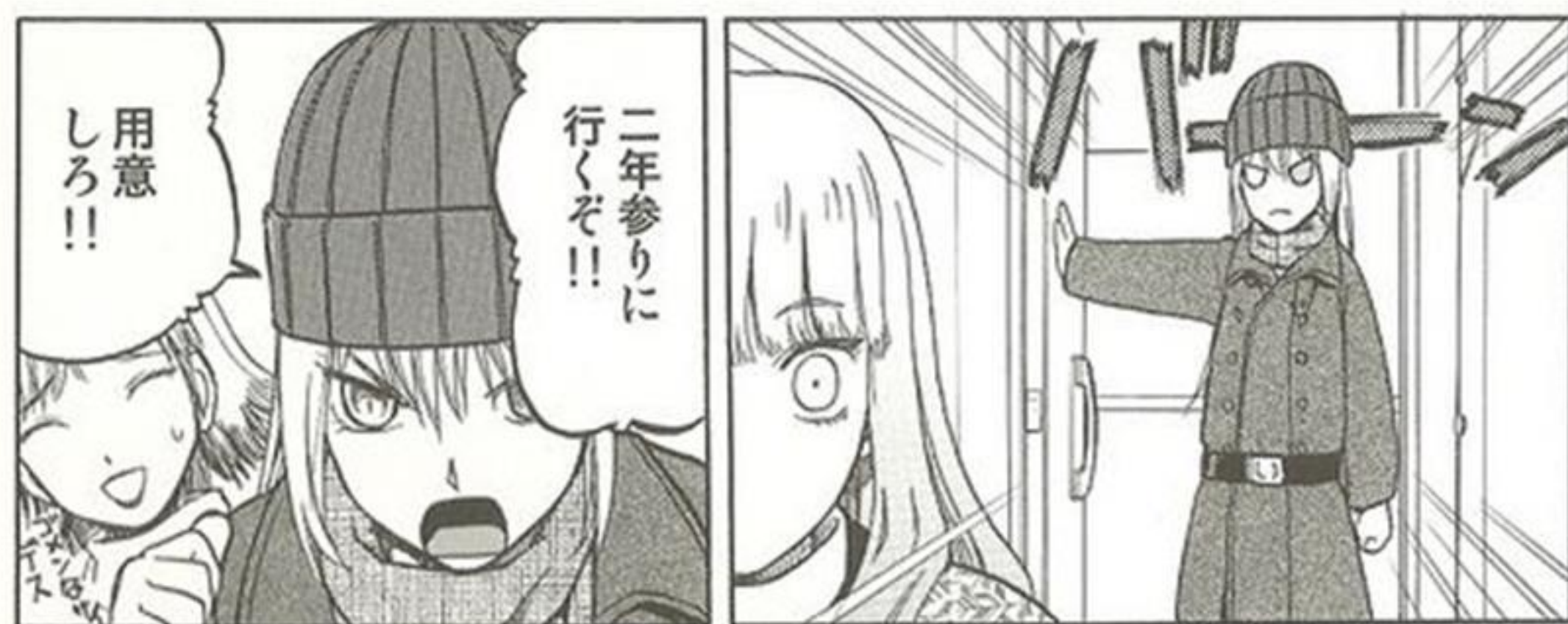








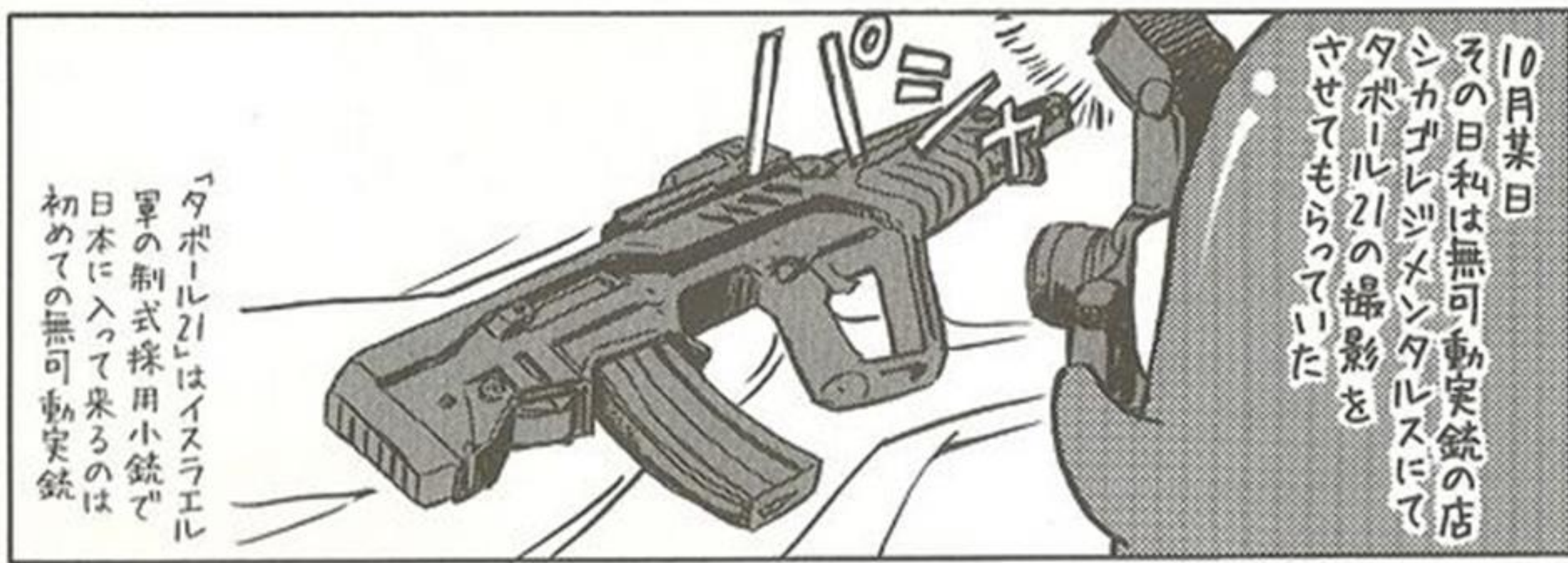
Happy New Year!



いちばん M14 姉を買ったと!



えへへ♡



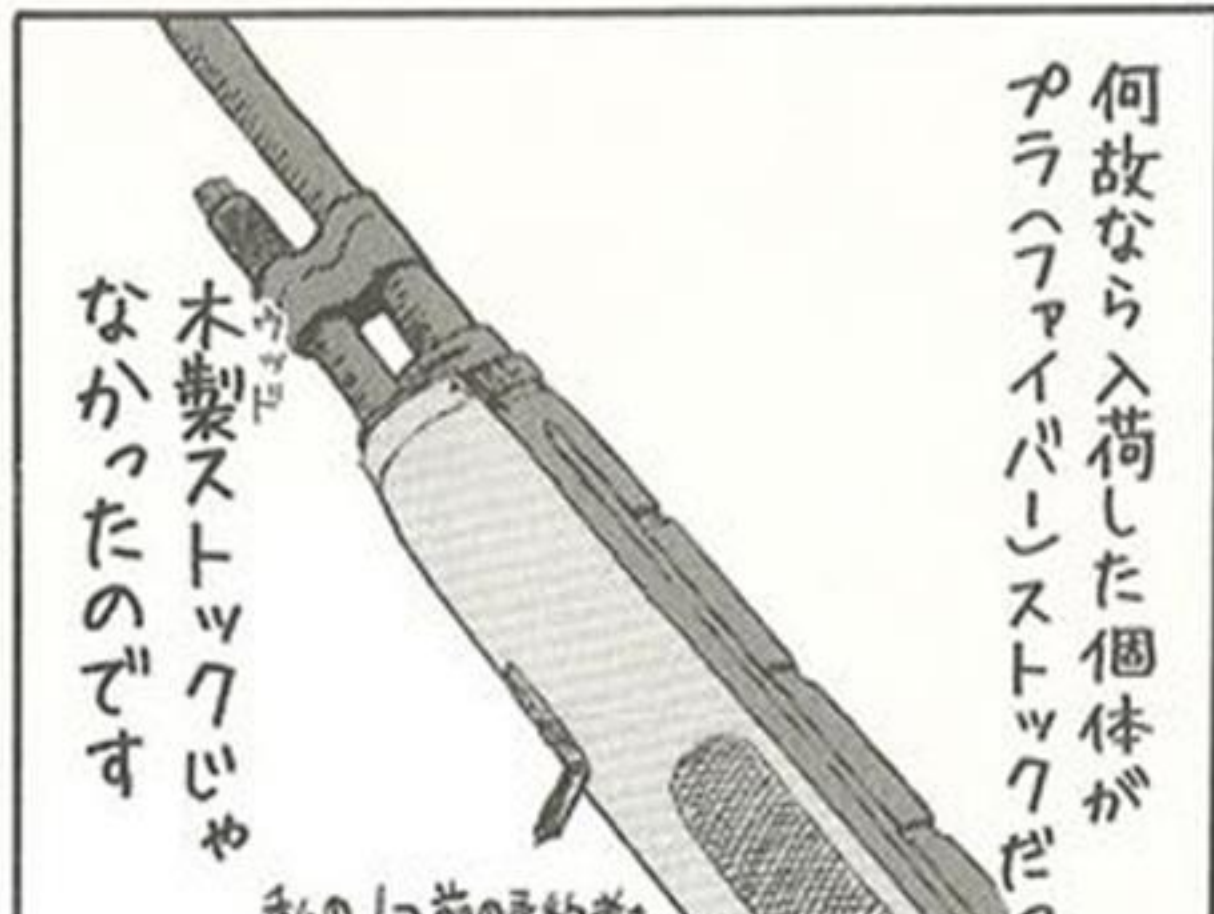
10月某日
その日は無可動銃の店
シカゴレジンメンタルズにて
タポール21の撮影を
させてもらっていた

「タポール21」はイスラエル
軍の制式採用小銃で
日本に入って来るのは
初めての無可動銃



ハッキリ言って
興味無し

その時事前に予約品入荷の
お報せを受けていたM14を
見せてもらったのですが:



木製ストックじゃ
なかったのです

何故なら入荷した個体が
アラファイバーストックだ?

私の1つ前の予約者



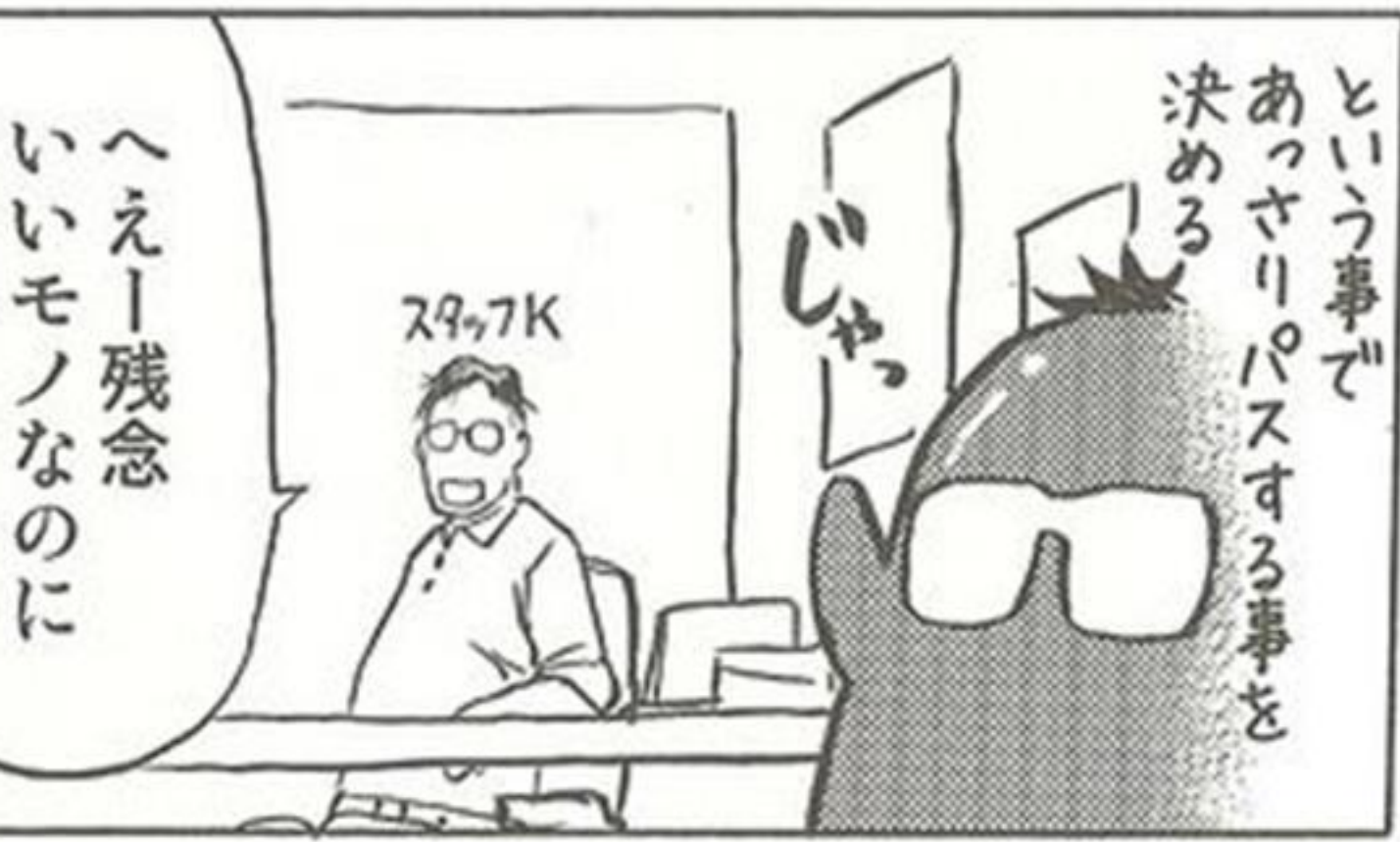
やはりM14は木製ストックの
イメージが強い

ミテか私的にそれ以外
認めない

EBRなんて
もこのほら!!



なぬ?



へえー残念
いいモノなのに

297K

なんでも話によると
日本に入って来るM14は
ベトナム戦争で鹵獲された
ものがほとんどで、
つまりずっと高温多湿の環境に
さらされてきたものなので
劣化が激しいものが多いらしい。
特に木部と接している鉄の部分
の劣化が激しく、この部分が
キレイなM14はお店の人も
ほとんど見た事が無いとの事



木製ストックは別に
ヤフオクで用意して
無事完ぺきなM14の
完・成!!

こっつしてM14姉エが
ウチにやって来ました

毎日
スリスリ
シヤウ
新しい家族
こらんもい姉妹
下大好き



確かに美人(笑)

そこで改めて
見直してみると:

鉄の部分ほど
見て百ぼろ

噂えるなら
着てる服はガサ
中身は美人...

うふ♡

M14

Type : Battle rifle
Place of origin : United States
of America

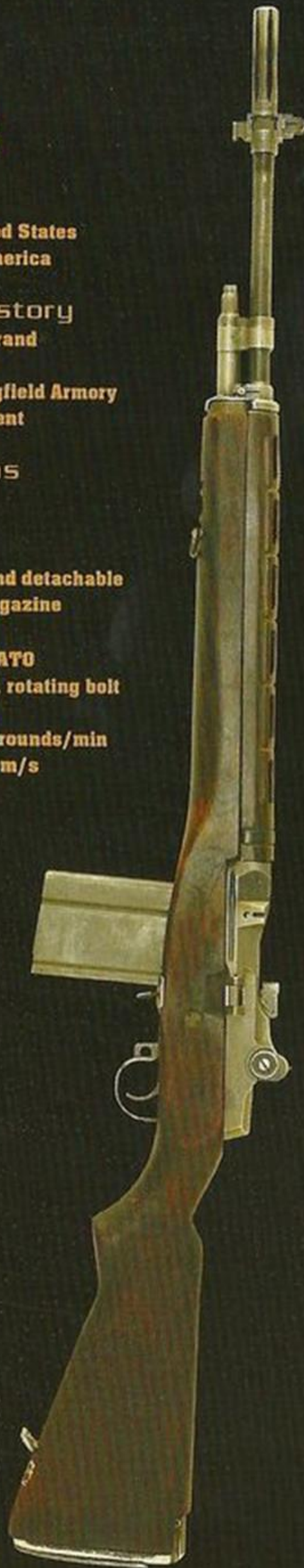
Production history

Designer : John C. Garand
Designed : 1954
Manufacturer : Springfield Armory
Produced : 1959-present

Specifications

Length : 1124mm
Height : 634mm
Weight : 4.440kg
Feed system : 20-round detachable
box magazine

Cartridge : 7.62mm NATO
Action : Gas-operated, rotating bolt
Rate of fire : Approx.
700-750 rounds/min
Muzzle velocity : 850 m/s



るふいら!! ②

著者
天王寺キツネ

2011年12月31日 初版発行

発行
わくわく動物園

印刷
PICO

<http://wakuwaku-zoo.info/>
contact@wakuwaku-zoo.info

©Kitsune TENNŌJI 2011

